別紙1

指定管理者のモニタリングシート

1，基本情報

確認年月日：令和3年12月15日

施設名	盛岡市見前南地区公民館		
住所	岩手県盛岡市西見前13地割50番地		
指定管理者名	第一商事株式会社	所管課名	生涯学習課
指定管理料（年額）	18，287，000（税込）		
今回確認期間	令和 2 年 12 月 1 日 から令和 3 年 11 月 30 日 まで （ 12 ヶ月間）		

2，業務の履行状況の確認について

（1）稼動実績

項目		今期計画	今期実績
開館日数		347日	322日
延べ利用者数	個人	200名	441名
	団体	25,000	10,179人
主要事業開催回数	家庭教育支援・青少年教育事業	17回	11回
	成人教育事業	6回	5回
	高齢者教育事業	13回	12回
	芸術・文化活動事業	2回	2回
	地域連携事業	10回	8回

（2）管理運営実績

項目		確認欄
設置目的	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し，これらに沿った管理運営がなされているか。	適・要改善
平等利用	市民・利用者の平等な利用が確保されているか（一部の市民・利用者に対して，不当に利用を制限したり優遇したりすることが行われていないか。）。	適・要改善
施設の効用の発揮	施設管理	
	建物・外構の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	適・要改善
	設備の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	適・要改善
	建物，外構，設備の修繕の履歴は整理，保管されているか。	適・要改善
	現金・備品等の管理	
	現金は適正に管理されているか。	適・要改善
	鍵は適正に管理されているか。	適・要改善
	施設に配置されている備品が適正に記録・管理されているか。	適・要改善
	備品の購入，廃棄，修繕の記録について整理，保管されているか。	適・要改善
	事業実施	
	仕様書及び事業計画書で実施することとしている事業が実施されているか。	適・要改善
	危機管理	
	危機対応の手順は整備されているか。	適・要改善
管理能力の確保	適正な人数の職員が配置されているか。	適・要改善
	職員の資質向上のための研修等の取組みが実施されているか。	適・要改善
	適正な労働条件が確保されているか。	適・要改善

（2）管理運営実績（続き）

項目		確認欄
個人情報保護	施設で取り扱う個人情報は，特記仕様書に基づき扱われているか。	適・要改善
その他	市と指定管理者の間で指定管理業務について記録することとしている事項について，記録が整備されているか。	適・要改善
	あらかじめ市に協議するべき事項について，適時に協議がされているか。	適・要改善
	市と指定管理者の間で指定管理業務について報告することとされている事項について，適時に報告がなされているか。	適・要改善

3，サービスの質の確認について

（1）サービス提供の状況

項目		確認欄
職員対応	職員の身だしなみは適切か	適・要改善
	利用者への応対のマナーは適切か	適・要改善
	利用者に対する職員の案内，説明は分かりやすく丁寧に行われているか。	適・要改善
施設管理	施設は清潔に保たれているか。	適・要改善
	施設内の案内が利用者にわかりやすく表示されているか。	適・要改善
	施設は利用者が利用目的に沿って安全に使用できる状態になっているか。	適・要改善
苦情要望	利用者からの苦情・要望に対し，適切な対応がなされているか	適・要改善
	利用者からの苦情・要望について，市への連絡報告が適切に行われているか	適・要改善
利用促進	事業実施の周知が適切になされているか。	適・要改善
	使用許可手続きは円滑に行われているか	適・要改善
	ホームページは「公の施設の指定管理者のインターネット利用指針」に沿って作成されているか。	適・要改善

4，指定管理者が施設の管理運営及びサービスの質を向上させるために工夫した事項

●コロナ感染による自粛期間が長く続いたが、延期をしながらできる限り講座を実施し、地域の方々のニーズに応えてきた。
家に閉じこもりがちな高齢者の方々を対象に質の良い睡眠のためのリラックス法の実演や、「悠々閑々講座」ではお一人暮らしの方々に月2回創作的内容を準備し、意欲を喚起できる活動を試みた。また、「ホームチャレンジング川柳」は地域から67作品が寄せられ、作品には全てに論評を添付し、窓に大きく貼りだしてコロナ禍でも散歩がてら鑑賞できるように工夫した。
●玄関の空間に、講座の参加者が製作した四季折々の作品を常時展示し、製作者も一般の来館者も公民館の楽しめる空間づくりを創出した。「季節を感じられて良い。」「いつも楽しみだ。」という感想を日々いただいている。
●リスク評価によるコロナ対策(講座関係)を実施した。館内の消毒作業も並行して徹底し、利用者の安心安全に努めた。
●足腰の不自由な方や荷物の多い方々には声掛けをしてエレベーターに誘導し、安心して公民館を利用できるよう努めている。

5，モニタリング結果を踏まえた今後の管理運営の方向性

指定管理者	所管課
○地域の方々のニーズと地域課題を取り入れた事業の展開をさらに充実させていきたい。コロナ禍にあっては、リスク評価をした上で工夫しながら講座を運用し、安全を期していきたい。 ○どの世代も意欲や希望をもって活動でき、コミュニティの拠点となるよう町内会やサークル等の支援の継続に努めたい。 ○安全・安心で快適な施設利用ができるよう、館内外点検、非常事態への対応等、日常点検や訓練を確実に遂行していくよう努めたい。	昨年度に引き続き，新型コロナウイルス感染症蔓延防止のために，従来通りの講座運営が難しいなか，コロナ禍に合わせた事業の実施など，地域住民のニーズに応える運営が実施されている。また，講座参加者が制作した季節の装飾を展示するなど，公民館を訪れる人が楽しむことができる工夫がなされている。 引き続き安心・安全な利用環境の維持，利用促進に向けた仕掛けづくりを行い，地域に根差した公民館として地域コミュニティの拠点としての管理運営に努めたい。